

第6回キッズデザイン賞募集

募集期間：2012年3月5日(月)－5月7日(月) <http://www.kidsdesignaward.jp>



キッズデザイン賞とは、
子どもたちの安全・安心
に貢献するデザイン、
創造性と未来を拓くデザイン、
そして、子どもたちを産み育て
やすいデザイン
を顕彰する
制度です。



KIDS
DESIGN
AWARD
2012

キッズデザイン賞の趣旨

すべての子どもは社会の宝であり、子どもを健全に育み、安心して子育てができる環境をつくることは社会の責務であると考えます。キッズデザインとは、子どもが安全かつ感性豊かに育つための社会環境、子どもを産み育てやすい社会環境をデザインを通じて整備することです。

キッズデザイン賞は、「子どもたちの安全・安心に貢献するデザイン」、「子どもたちの創造性と未来を拓くデザイン」、「子どもたちを産み育てやすいデザイン」の3つのデザインミッションから構成された顕彰制度です。社会的、文化的な見地から公正な評価を与え、子ども環境の高度化を図ることを目的としています。応募対象は、乳幼児用品や玩具などの子ども用の製品・空間・サービスはもちろん、あらゆる年齢層が使うもので、かつ子どもへの配慮、子ども目線を持った良質な製品・空間・サービス・プログラム・調査研究活動などです。昨年度から被災地への復興支援のための取り組みなども対象としています。受賞作品は、「キッズデザインマーク」を使用することができます。

第5回キッズデザイン賞(2011年度実施)の受賞作品例



子どもたちの安全・安心に貢献するデザイン 経済産業大臣賞

ベビーコロール
幼児がグーで握って強く描いても折れない形状のクレヨン。中空構造になっており誤飲事故に対する配慮がされている。材質も安全への配慮がある。
●プリヴェ AG 株式会社 ●株式会社ブンチョウ



子どもたちを産み育てやすいデザイン 少子化対策担当大臣賞

みどりの丘歯科医院&こどもの部屋 ぶどうの木
歯科医院と託児空間を一体化させた意欲ある試み。地域貢献する医院として「子育てを支援する託児所」を併設し、子育て中のスタッフを雇用するなど地域の診療所としての存在を象徴する建物となっている。
●アトリエサンカスケール株式会社



子どもたちの創造性と未来を拓くデザイン 経済産業大臣賞

ズーラシアンプラス
動物のぬいぐるみを着た楽団が本物のクラシックを聴かせるという魅力的な演奏会。一流演奏家を起用し、子どもが音楽に興味を持つ入口として秀逸な親子で楽しめるプログラム。
●株式会社スーパークッズ



自立した消費者を育てるデザイン 消費者担当大臣賞

業界初の中学生のデザイン・インターンシップ
自立した消費者としての選択眼は、ものづくりへの姿勢や顧客の存在などを知ることで育まれる。それらを知ることのできる中学生向けの秀逸なインターンシッププログラム。
●富士通株式会社

第6回キッズデザイン賞の概要

応募期間：2012年3月5日(月)→5月7日(月)

応募対象

●商品デザイン分野

家電、おもちゃ、本、ファッション、アパレル、化粧品、靴、インテリア、寝具、キッチン、日用品、雑貨、文具、伝統工芸品、菓子、飲料、食品、スポーツ、乗り物、福祉機器、ソフト、その他あらゆる工業製品のデザイン。キッズデザインの考え方に資するシステム、機器などを含む。

●建築・空間デザイン分野

住宅、施設、公園、景観、土木、造園、緑化、その他あらゆる空間・ランドスケープ・修景のデザイン。

●コミュニケーションデザイン分野

イベント、ワークショップ、セールスプロモーション、パブリックリレーションなどのコミュニケーション活動のデザイン、また、企業、NPO、自治体等の団体が進める公共性の高い社会貢献活動、地域での取り組み・サービス・行事、ウェブその他の媒体等を活用したコミュニケーション活動など。

●リサーチ分野

児童研究・科学技術開発などの調査・研究活動。知的財産、ビジネスモデルなどを含む。

応募部門

3つのデザインミッションに基づいた合計7部門(右図①~⑦)から、いずれか1つを選択して応募してください。各部門の詳しい説明はキッズデザイン賞公式サイトをご参照ください。

賞の構成

第二次審査を通過した作品は、キッズデザイン賞として顕彰し、その中から以下の最優秀賞、優秀賞、特別賞が授与されます。

●最優秀賞：7つの部門それぞれで最も優れた作品

経済産業大臣賞

[子ども視点の安全安心デザイン賞：①子ども部門および②一般部門]
[子どもの未来デザイン賞：③クリエイティブ部門および④リテラシー部門]

少子化対策担当大臣賞

[子どもを産み育て支援デザイン賞：⑤個人・家庭部門および⑥地域・社会部門]

消費者担当大臣賞

[未来を担う消費者デザイン賞：⑦未来を担う消費者支援デザイン部門]

●優秀賞(キッズデザイン協議会会長賞)：各部門から特筆すべき作品

●特別賞：審査委員長特別賞、機械産業記念事業財団奨励賞、復興支援デザイン賞など

デザインミッション	応募部門
子どもたちの安全・安心に貢献するデザイン	① 子ども部門 子ども(0~15歳)を直接の対象とする製品、施設、サービスにおいて、安全に配慮されたもの。 ※例：誤飲事故防止のデザインがされた玩具、転倒・転落事故防止対策を施した玩具など
	② 一般部門 子どもを含めた一般向けの製品、施設、サービスにおいて、子どもが接触する可能性があるもので、安全に配慮されたもの。 ※例：指はさみ事故に配慮した建具、チャイルドロックややけど防止機能を付いた家電製品など
子どもたちの創造性と未来を拓くデザイン	③ クリエイティブ部門 子どもの創造性、感性、五感を育み、自らが進んで創造的な行為に取り組むことを促すもので、新たな発想、工夫、手法があるもの。 ※例：アート、音楽、演劇などクリエイティブな行為を促すワークショップ・施設・製品など
	④ リテラシー部門 子どもが地域社会、歴史、伝統工芸などを始め、様々な知識の取得や、運動力の向上、スポーツへの参画を促すもので、新たな発想、工夫、手法があるもの。 ※例：環境教育、体力育成、知識やノウハウを習得するワークショップ・施設・製品など
子どもたちを産み育てやすいデザイン	⑤ 個人・家庭部門 主に子育ての当事者である親・個人(妊婦含む)が使用、利用し、安全かつ楽しく育児に取り組める工夫や心理的な負担・不安を軽減する工夫がなされたもの。 ※例：哺乳瓶、抱っこひもなどの育児用品、育児負担軽減を提案した住宅など
	⑥ 地域・社会部門 保育園、学校、自治体、地域などの施設で使用され、複数の子どもや親を対象とした、安全かつ楽しい妊娠出産や子育てを支援する工夫がなされたもの。 ※例：NPOが運営する子育て教室、オムツ替えに配慮した施設など
上記のデザインミッションのいずれか* に基づくテーマデザイン <small>*応募時に選択</small>	⑦ 未来を担う消費者デザイン部門 小中学生(6~15歳)を対象とし、未来の自立した消費者となるべき子どもを育む取り組み、社会環境づくりなどで、新たな発想、工夫、手法があるもの。 ※例：金融・消費の仕組みを学ぶための製品・ワークショップ、職業体験プログラムなど

*キッズデザイン賞での「子ども」の対象は0歳~15歳までを指します。

審査方法と費用について

● 第一次審査(書類審査): 無料

- ・賞の主旨に合致した応募作品かどうかを応募書類をもとに審査します。
- ・応募者の選択した応募部門などが不適切とみなされた場合は、ご変更をお願いする場合があります。

● 第二次審査(現物審査): 52,500円(税込)

- ・第一次審査を通過した作品は現物による第二次審査を行います。(作品のサイズ・重量・設置条件などによっては、写真やパネル、映像資料による審査となる場合があります。)
- ・第一次審査を通過した団体(個人)には、5月23日(水)以降に結果通知とともに、作品等の審査会場への送付のご案内をします。
- ・リサーチ分野における審査料は、応募者を問わず無料とします。
 - ※リサーチ分野への応募であっても、内容によっては審査段階で他分野へ移行していたたき、二次審査料が発生する場合がありますので、予めご了承ください。
- ・自治体、ならびに国公立の機関(学校、病院、博物館など)のみが応募者となる場合の審査料は10,500円[税込]となります。(企業等との連名応募の場合、審査料は52,500円となります)

● 最終審査: 審査費用は第二次審査費用に含まれます。

- ・第二次審査で選出した作品から最終審査を行い、部門ごとに最優秀賞(大臣賞)、優秀賞、特別賞などの選出を行いません。
- ・最優秀賞(大臣賞)、優秀賞などの発表は、7月下旬に行なう予定です。

● 審査結果通知

- ・第一次審査結果および第二次審査結果は、応募者全員にE-mailと書面(郵送)でお知らせします。

応募・審査スケジュール

2012年3月5日(月)	応募受付開始
2012年5月7日(月)	応募受付締切
2012年5月8日(火)~5月22日(火)	第一次審査(書類審査)
2012年5月23日(水)	第一次審査結果通知
2012年6月中旬	第二次審査用現物指定場所搬入期間
2012年6月下旬	第二次審査(現物審査)
2012年7月上旬	第二次審査結果通知(キッズデザイン賞告知)
2012年7月中旬	最終審査
2012年7月下旬	最優秀賞など発表

応募・審査について

応募方法

- 応募は原則以下のキッズデザイン賞公式サイトからお願いします。審査の効率を上げるため、WEBサイトからの応募にご協力ください。
 - ※ 第一次審査は書類による審査となりますので、現物や追加での送付物など、応募書類以外の送付物につきましては、審査対象外となり、またご返却もいたしかねますので、ご注意ください。
- 郵送の場合の送付先 (紙による応募の場合の応募シート、CD-ROM、データシート) 〒100-8779 郵便事業株式会社 銀座支店留 キッズデザイン賞応募事務局
 - ※ 郵送の場合は5月7日必着で手配ください。
 - ※ 郵便、ゆうパックなど、郵便事業が扱うもののみ、上記留め置きが可能です。
 - ※ 宅配便等での送付にしましては返送されてしまいますので、ご注意ください。

審査のポイント

審査にあたっては、下記のキッズデザイン3つのデザインミッションのどの取り組みや工夫に違い、且つ4つのアピールポイントのどれに該当しているのかがポイントとなります。詳細はキッズデザイン賞公式サイトにてご確認ください。

① キッズデザインにおける3つのデザインミッション

下記3つのデザインミッションに基づき、審査を行います。

子どもたちの安全・安心に貢献するデザイン	子どもたちの創造性と未来を拓くデザイン	子どもたちを産み育てやすいデザイン
----------------------	---------------------	-------------------

② 応募作品のアピールポイント

各分野で定められたアピールポイントに基づき審査を行います。下記は商品分野のアピールポイントです。

機能性/操作性	社会提案性/有用性	新規性/独創性	意匠性/造形性
---------	-----------	---------	---------

応募提出物

キッズデザイン賞を受賞した応募提出物は、キッズデザイン協議会が発表するWEBサイトや各種出版物などで使用させていただくことがあります。

● 応募シート

- ・ 応募シートは「応募者情報シート」と「応募対象情報シート」の2種類があります。
- ・ 「応募対象情報シート」には、ご応募いただく作品の概要、開発の考え方、アピールポイントなどをご記入ください。なお、キッズデザイン賞公式サイトで記入例を公開していますのでご参照ください。
- ・ 特徴のわかる画像もご提出ください。
- ※ キッズデザイン協議会が発表するプレスリリースやWEBサイト、作品集などで使用させていただきます。画像は公表が前提となりますので、肖像権等の権利関係をクリアにした上でご提出願います。
- ※ 画像形式(JPEGなど)のデータによるご提出に、ご協力をお願いします。
- ※ ファイルサイズが、上記の合計で2MBを超える場合、CD-ROM等で別途郵送にてご提出をお願いします。

● 応募シート補足資料 (A4サイズ5枚程度)

- 応募シートによる記載だけでは内容説明が難しい場合は、A4サイズ5枚程度で、別途ご提出ください。アピールポイントの根拠となるデータ・文献がある場合には必ずご提出ください。
- ※ アピールポイントの根拠例:
 - 作品の安全性や機能・効果に関するSG、STなどの認証マークの認定書、業界団体等の基準評価書、PL法基準評価書、独自試験や国等に提出した報告書、落下安全性の試験データなどの定量調査結果や、ユーザーアンケートなどの定性調査結果、など。
 - ※ 内部に試験機関がなく、評価試験などが困難な場合には、工業技術センター、産業技術センターなどでの対応が可能です。
 - ※ ファイル形式は、MSワード、MSエクセル、MSパワーポイント、Adobe PDFを使用願います。
 - ※ ファイルサイズが2MBを超える場合、CD-ROM等で別途郵送にてご提出をお願いします。

応募・審査について

応募に関する留意点

- 応募者は、応募対象の主たる事業者（生産・販売者、施主、プロジェクトの主催者、そのデザイン、開発、研究などを担当した事業者）とします。応募者が主たる事業者でない場合は、主たる事業者と連名の応募をお願いします。
- 関与した企業や団体などが連名で応募することも可能です。
- 企業のみならず、個人、団体、自治体、学校、保育園、医療機関、研究機関などからの応募が可能です。
- 第1回～第5回キッズデザイン賞に応募した製品・サービス等も応募可能ですが、いずれかのキッズデザイン賞を受賞した製品・サービスは応募対象とはなりません。ただし、受賞後に明確な工夫点や改善点や顕著な成果が新たに見られる場合は応募対象となります。

応募対象に関する留意点

● 商品デザイン分野

日本国内において、製品として市場に出ているもの。新たに発売された製品やサービスでなくとも、2012年8月1日時点で日本国内で入手可能であれば、応募対象となります。ただし、第二次審査時点において、審査可能な現物が必要になります。試作品（含むモックアップ、ダミー）の場合、審査対象外となる場合がありますので予めご了承ください。

デザインが同一で、色やサイズなどのバリエーションがあるものやシリーズ商品については、1件の作品として応募が可能です。応募時に全点の内容がわかる資料の提出が必要になります。また、第一次審査の結果によって、第二次審査時に全点提出による審査を必要とする場合、あるいは1点ずつ個別の作品として応募し直していただく場合があります。

輸入製品については、その製品の日本法人や総販売代理契約やライセンス契約を締結した企業・団体からのみ応募が可能です。

● 建築・空間デザイン分野

2012年8月1日時点で日本国内で竣工している空間が、応募対象となります。竣工していない場合でも、着工済みの物件であり、計画設計図書やパース、模型またはモデルルーム展示内容の解説物等により、その応募作品の特徴等が確認できれば応募対象となります。設計・施工会社からの応募の場合は、施主あるいは管理運営団体等の施設運営に関する取り組みも審査対象となりますので、その記載と了解が必要となります。

個別物件ではなく、商品として2012年8月1日までに発売予定のプロトモデルの提案の場合は実際に着工していないでも計画設計図書等により内容の確認ができれば応募は可能です。

● コミュニケーションデザイン分野

2012年8月1日時点で日本国内において、コンテンツ・サービスとして市場に出ているもの。または、様々な取り組みや活動で、成果が見られるものも応募対象となります。ワークショップ、講座、展示会などの取り組みで過去に実施されたものも応募は可能です。

● リサーチ分野

2012年5月23日一次審査結果通知時点で、成果が見られるもの。受賞作品は社会全体で共有しキッズデザインの普及に役立てるため、原則、そのデータを含めた成果を公開していただきます。そのため、リサーチ分野の審査料は無料としています。

審査委員

審査委員長

赤池学 [科学技術ジャーナリスト ユニバーサルデザイン総合研究所代表取締役所長]

副審査委員長

無藤隆 [教育心理学者 白梅学園大学教授]

持丸正明 [産業技術総合研究所デジタルヒューマン工学研究センター長]

山中龍宏 [小児科医 緑園こどもクリニック院長]

審査委員

赤松幹之 [産業技術総合研究所ヒューマンライフテクノロジー研究部門長]

大月ヒロ子 [ミュージアム&エデュケーションプランナー アイデア代表]

紺野登 [多摩大学大学院教授 KIRO代表]

佐藤卓 [グラフィックデザイナー 佐藤卓デザイン事務所代表]

竹村真一 [文化人類学者 京都造形芸術大学教授]

西田佳史 [産業技術総合研究所デジタルヒューマン工学研究センター]

ひびのこづえ [コスチュームアーティスト]

益田文和 [東京造形大学教授 オープンハウス代表取締役]

水戸岡鋭治 [デザイナー ドーンデザイン研究所代表]

宮城俊作 [ランドスケープアーキテクト 設計組織PLACEMEDIA・パートナー 奈良女子大学教授]

山中俊治 [慶應義塾大学教授 リーディング・エッジ・デザイン代表]

※ 五十音順

受賞作品の展示会について

受賞作品は巡回展やさまざまなイベントへの参加を通じて展示等を行なっていきます。

主な出展イベントに関しては詳細が決定次第、

WEBサイト (<http://www.kidsdesignaward.jp>) で告知します。

具体的な企画、日程につきましては受賞者の皆さまに別途ご案内します。

イベントに応じて、出展料などが発生する場合があります。

キッズデザインマークの使用について

- キッズデザイン賞を受賞した対象は、キッズデザインマークを付けて、その成果を訴求することができます。

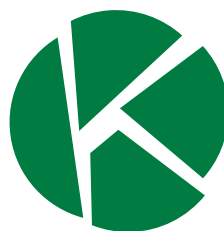
一般消費者を対象としたアンケートにおいても、7割以上の方がキッズデザインマークがついた商品を購入したいと回答しています。

キッズデザインマークの使用料については、

WEBサイト www.kidsdesignaward.jp でご確認ください。

- 第6回キッズデザイン賞受賞作品は前回に引き続き、マーク使用キャンペーンとして中小企業(注)からの応募による受賞作品には無償でキッズデザインマークをご使用いただけます。

(注) 中小企業基本法第2条の規定による。但し大企業である親会社から出資を受けている場合は中小企業に該当しません。



KIDS
DESIGN
AWARD
2012

キッズデザイン賞のシンボルマーク（キッズデザインマーク）：デザイナー 佐藤卓

第6回キッズデザイン賞応募事務局

- TEL：03-3549-0505 [平日10:00~17:00]

- FAX：03-3549-0030

- お問い合わせ専用メールアドレス：2012kids@kidsdesign.jp

※上記メールは、問い合わせ専用です。

※上記メールに書類を添付しての応募の場合は、無効とさせていただきますので、あらかじめご了承ください。

- 主催：特定非営利活動法人キッズデザイン協議会 後援：経済産業省

問い合わせ先

www.kidsdesignaward.jp